

第2回7月 難関大本番レベル記述模試英語・リスニング採点基準

*この採点基準では、部分点・別解の判断を要する問題のみ取り上げています。

英語 配点表			
大問	配点合計	小問	配点
1	45	問1	3×5
		問2	3×5
		問3	3
		問4	4×3 (順不同)
2	45	問1	6×3
		問2	3×5
		問3	8
		問4	4
3	30	A	4×5
		B	5×2
4	40	A	2×5
		B	3×5
		C	5×3
5	40	A	5×4
		B	20

リスニング 配点表			
大問	配点合計	小問	配点
1	10	A	2×2
		B	2×2
		C	2
2	20		4×5
3	20		4×5

第2問

問1 6点×3

【配点】正しい番号が選ばれていることに3点、正しい訂正に3点を与える。

【解答】⑤「家庭的な」→「醜い」

【基準】「太鼓腹な」「寄り目」「X脚」などと訂正したものはマイナス1点。

【解答】⑧「始めた事業」→「勤勉さ」

【基準】「まじめさ」などと訂正したものはマイナス1点。

【解答】⑨「お気に入りの話」→「話」

【基準】「2番目の話」などと訂正したものはマイナス1点。

問2 3点×5

【解答】(あ) despite (い) with (う) as (え) to (お) over

【基準】

(a) 文字の大小は不問とする。綴りミスは認めない。

(b) 「各語の使用は1語1回限りとする」の設問指示に従い、同一語を2回以上用いた場合、正解していてもその箇所は得点0点とする。

問3 8点

【解答】

まず子どもを不安に陥れ、次に安心させようとする共通点がある。(30字)

【基準】

(a) 関連箇所のまったくの取り違いは、**マイナス8点**。

(b) 次の各要素に以下の点を配し、要素が欠如するごとに各配点分を減点する。

(ア) 1点「共通点がある」

(イ) 1点「子ども」

(ウ) 2点「不安」

(エ) 2点「安心」

(オ) 2点（「まず不安を与え、次に安心させる」という）「不安」→「安心」の順序

(c) 上記(b)の要素が揃っていても、言葉使いの不備などのために正解の文意と異なる場合は、合計点から**マイナス4点**。

第3問

B (各5点:計10点)

【解答】

(ア) 1. what 2. have [make, exercise, exert, wield] 3. on [upon]

(イ) 4. responsibility [responsibilities] 5. in

【基準】

① (ア)(イ)ともすべてできて各5点。スペルミスは(イ)4以外は認めない(文字の大小は不問とする)。

② (ア)1をwhichにしたものは、**マイナス1点**。

③ (ア)2をgiveやcauseにしたものや、正答を過去形にしたものは、**各マイナス3点**。

④ (イ)4.responsibility [responsibilities]の綴りミスは、1字につき**マイナス3点**。

第5問

A (各5点:計20点)

【解答例】

- (1) as many books
- (2) without remembering my mother
- (3) whose culture is different
- (4) among our guests were

【基準】

ミスの程度に応じて減点する。ただし、指定語句を使用していないもの、語数不足・過多は0点。

B (20点)

【解答例】

(The term “urban mine” represents an idea that) a heap of electrical appliances scrapped in cities can be regarded as a mine which contains precious resources. The resources are extracted from them and recycled. Particularly in recent years, mobile phones, smartphones to replace them and personal computers have been so widespread that rare metals used in them have become more and more important for urban mines.

(66語)

(「都市鉱山」という用語は、都市で廃棄される大量の電化製品が貴重な資源を含む鉱山に見なせるという考え方を表している。その資源は電化製品から取り出され、リサイクルされる。特に近年は、携帯電話、それに代わるスマートフォン、パソコンがとても普及しているので、そこに使われるレアメタルは都市鉱山にとってますます重要になっている)

【基準】

①指定語数

- ・解答欄末尾に語数の記載がない答案は、**マイナス10点**。
- ・指定した語数範囲(解答欄にあらかじめ印刷された書き出しを含めて50~70語)を逸脱した答案は、**0点**とする。

②内容

- ・概ね以下の部分に分けて採点し、単語・イディオム・文法・語法・構文の誤り、要素の欠如の程度に応じて減点する。
- ・各部分ごとに、解答が途中で立ち消えになっている場合、問題の意図に沿わない内容である場合、あるいは英文として体をなしていない場合は**0点**とする。

部分	配点
①(都市鉱山という用語は,)都市部で大量に廃棄される電化製品を貴重な資源を含む鉱山に見立てた(ものである)。	6点
②そうした製品から資源となるものを取り出し、リサイクルにまわす。	4点
③特に近年は携帯電話とそれに代わるスマートフォン、パソコンが著しく普及し、そこに使うレアメタルは都市鉱山にとって重要性を増している。	10点

リスニング

第1問

A～Cの(1)～(5)：各2点：計10点

【解答】

- (1) coffee that you may not have known
- (2) pick up the odors from the freezer
- (3) in need of food and shelter
- (4) to those who need it most
- (5) he took away power from government ministers

【基準】

スペルミスや単複・時制のミスは、1語につきマイナス1点。

第3問

(3)：4点

【解答】 breathing, ten[10], seconds (完答)

【基準】

- (1) 文字の大小は不問とする。
- (2) seconds を second としたものはマイナス2点。

(5)：4点

【解答】 two[2], three[3], million (完答)

【基準】

- (1) 文字の大小は不問とする。
- (2) million を milion や millions としたものは各マイナス2点。